

2017. 10 ぶち★まの誇り きらり

FCバレイソ下関

**目指すは「日本一」地域から
愛されるクラブチーム**

下関からJリーグを目指すサッカーチーム、FCバレイソ下関をご存知ですか。平成18年(2006

年)の結成から、今年で12年

目を迎える同チーム。バレイ

ソとは、フランス語でク

ジラのこと。クジラは下関

にゆかりのある動物である

ことから、「日本一地域から

愛されるクラブチーム」を目

指そうと名付けられました。

現在24人が所属し、約半

数が下関出身の選手。日中

は別に仕事をして夜間に練

習という生活を送っていま

す。チームの立ち上げ時か

ら尽力し、選手の生活面を

含め、チームの屋台骨を支

える原田代表に話を伺いま

した。「家庭を持っている選

手も多く、ハードな生活で

すが、みんな頑張ってくれ

ています」と原田代表。サッ

カーを優先する条件で選手

を受け入れてくれる企業や

スポンサーを探し、企業巡

りも行っています。

▼原田代表。「地元の誇りになるような
チームになっていけたらと思っています」。



FC Baleine SHIMONOSEKI
◆ホームページ <http://baleine.info/>
◆フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/FCBaleineShimonoseki/>



▲山口県リーグで戦うFCバレイソ下関



▲2月19日に開催されたドリームサッカーでも下関選抜チームに同チームの選手が多く選出されました。

**県内で一番大きな街に
プロチームを作りたい**

監督兼ゼネラルマネージャーであ
り、また選手としても活躍する福

原さんは、以前はレノファ山口F

Cで、背番号10を付け、活躍して

いました。原田代表から声を掛け

られたことをきっかけに、同チー

ムに移籍。「山口県で一番大きい街

にプロチームがないのは寂しい、そ

下関にプロチームを作りたい、そ



▲福原監督。「チームの強みはサイドからの攻撃。
観客がワクワクするような試合をしたいですね」。

んな思いが強くなります」と福原監
督は語ります。「まずは、市民の皆
さんに、下関にもJリーグを目指
しているチームがある、というこ
とを知ってほしいですね」。

**夢はレノファ山口FCと
山口ダービーを行うこと**

現在同チームは、山口県の1部
リーグで戦っています。Jリーグ
昇格までの道のりとしては、県リ
グの次は中国地区リーグ、そして

JFL(※)とあり、さらに勝ち上
がることができると、J3への道
が開けます。Jリーグで戦うた
めには、試合に勝つだけでなく、
平均観客数や収益など、運営面
での条件も満たす必要があります。
「二段階ずつ登っていくしかない険
しい階段ですが、実現できると信
じています」と監督。「いつかJリ
グで、レノファ山口FCと山口ダ
ービーマッチ(※)をしたいですね」。

県1部リーグの試合は、乃木浜
総合公園で開催されることもあり
「チームカラーである群青色のグ
ズを持って、ぜひ会場に応援に
来ていただきたいですね。選手た
ちのパワーになります」と監督。試
合の日程やチームの情報などは、
同チームのホームページやフェイス
ブックページから確認できます。
下関からJリーグを目指すFC
バレイソ下関。一度応援に行っ
てみてはいかがでしょうか。

※1) JFL: 日本フットボールリーグ。Japan football leagueの略称。
※2) ダービーマッチ: 本拠地を同じ地域に持つチーム同士の試合のこと。